

2024年11月6日

### お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- 当組合は、地域の人と共に「豊かな農」「豊かな生活」「豊かな大地」を実現するため、つねに期待と信頼に応える新たなJAをめざす理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、お客さまの安定的な資産形成と最良の保障・サービスによる安心と満足を提供し、豊かな生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することができる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

庄内たがわ農業協同組合

# I.取組状況

## 1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

### (1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	8 (前年度末：5)
株式型	3 (前年度末：3)	6 (前年度末：6)
REIT型	2 (前年度末：2)	2 (前年度末：2)
バランス型	8 (前年度末：8)	

<商品選定の考え方>

JAバンクでは、いろいろな「投資に関する好み」に合った商品を揃えながら、一定の商品数に絞ることが、組合員・利用者の皆さまの将来の備えへの一歩だと考え、このたび、「JAバンク セレクトファンド」としたラインアップをご提案します。

※JAバンクHP  
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousi/sintaku/select/>

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

# I.取組状況

## 1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

### (2) 共済仕組み・サービス 【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3)】

- 当組合は、「ひと・いえ・くるまの総合保障」として、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しています。
- 市場性リスクのある共済仕組みは提供していません。
- J A 共済満足度調査において、令和5年度活動実績における総合満足度は「96.2%」となっており、高い水準となっています。

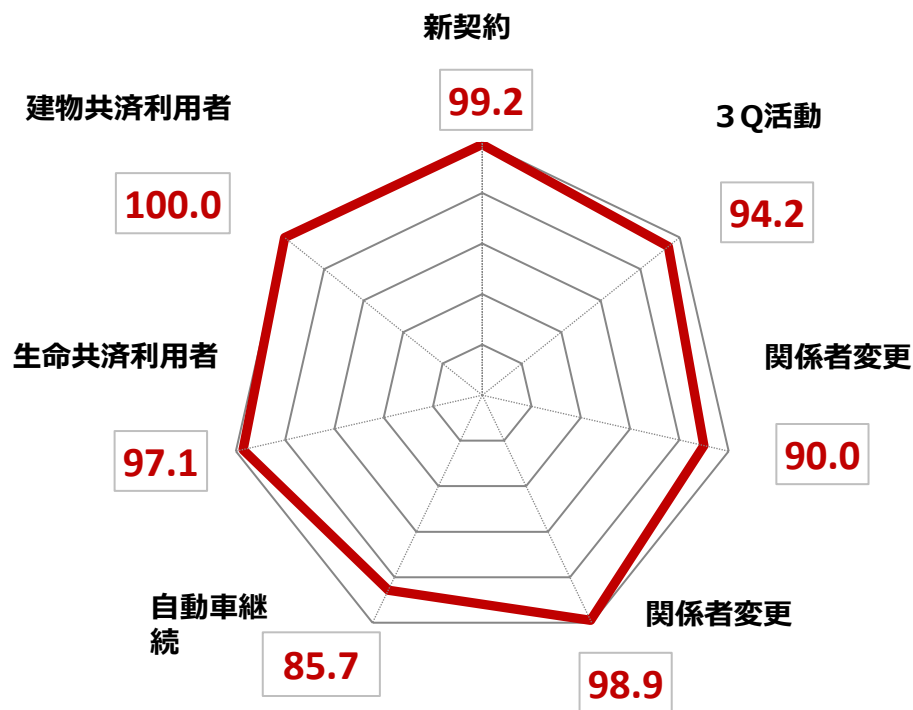
### 総合満足度

96.2%

※総合満足度  
JA共済全般に対する満足度

※総合満足度は、6段階評価で  
「とても満足 + 満足 + やや満足」の割合

【総合満足度 各調査内訳】



# I.取組状況

## 2 お客さま本位のご提案と情報提供①

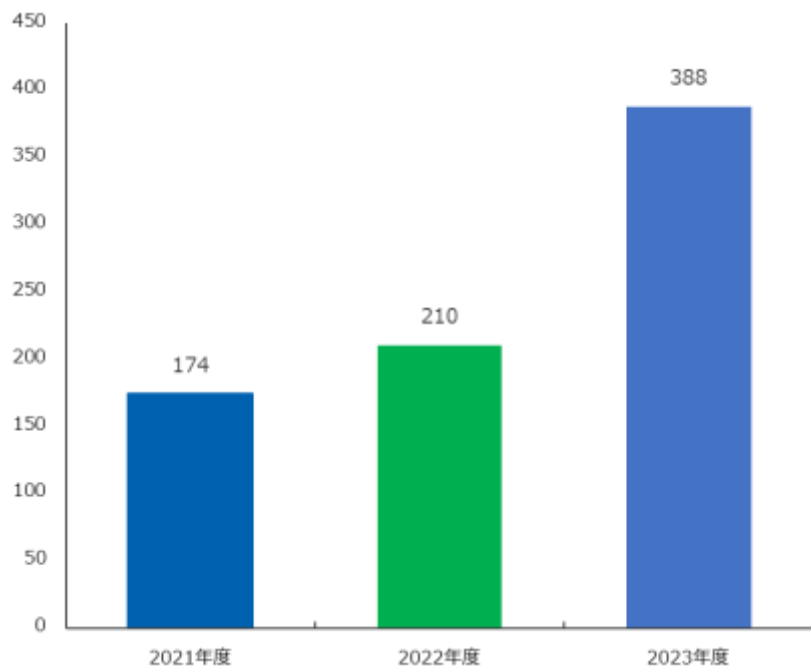
【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、  
原則6本文および(注1、2、4、5)】

### (1) 信用の事業活動

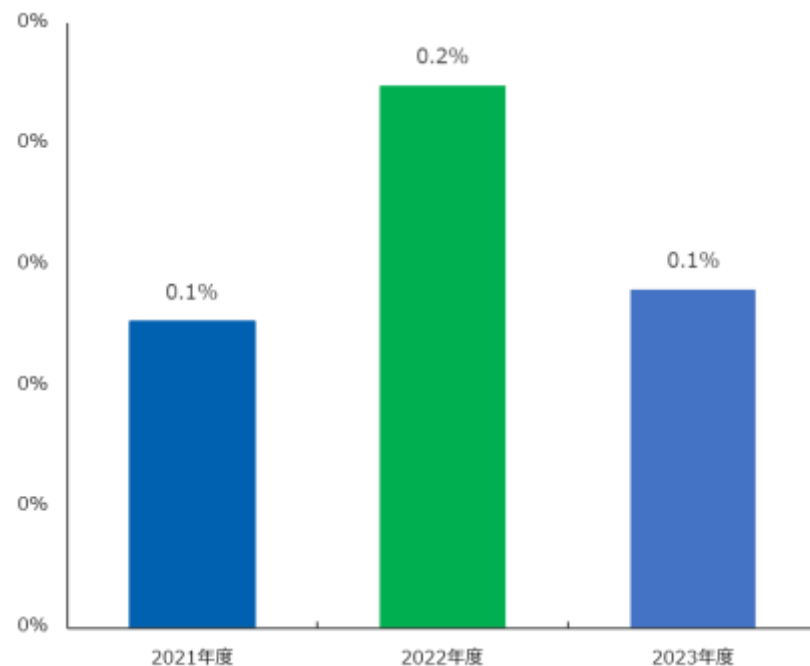
- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率が低下いたしました。

#### <投信つみたて契約件数の推移>

(件)



#### <購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



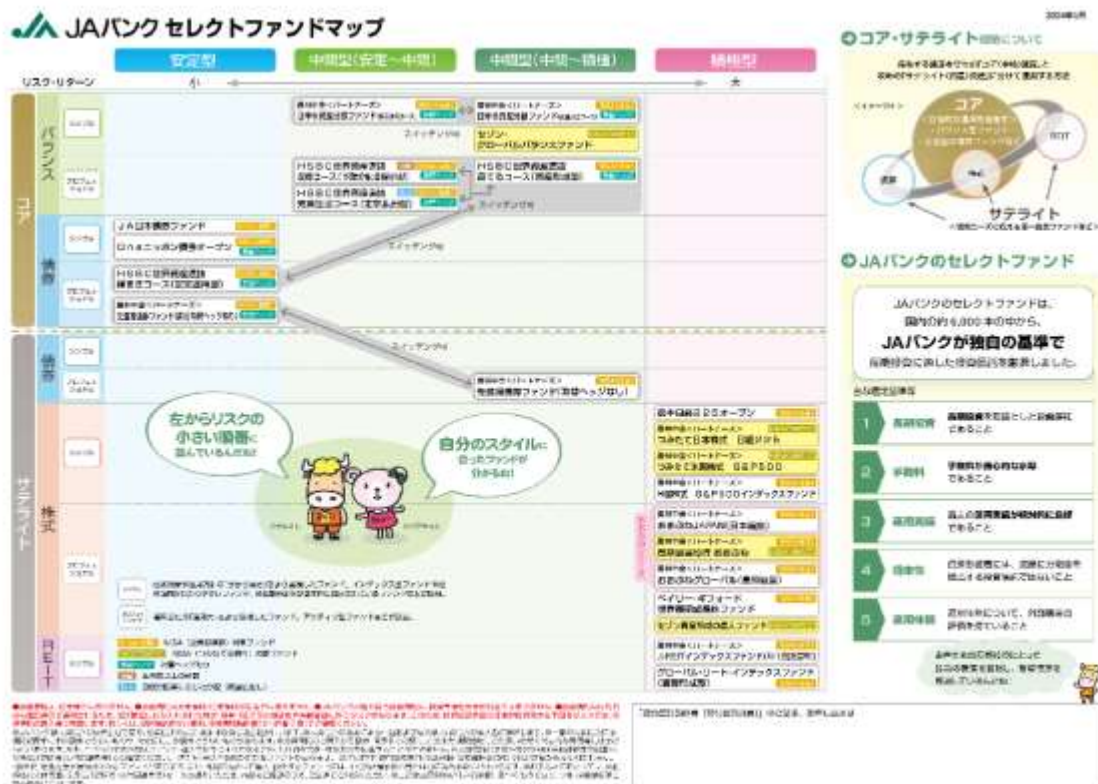
# I. 取組状況

## 2 お客さま本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

### （1）信用の事業活動

- お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、JAバンクセレクトファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。



# I.取組状況

## 2 お客さま本位の提案と情報提供③

### (2) 共済の事業活動 【原則2本文および(注)、原則4・原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1・2・4・5)】

- ① お客さまに対して、各種公的保険制度等にかかる情報提供を行い、一人ひとりの加入目的・ライフプラン等に応じた、最適な保障・サービスをご提案するとともに、お客様の利便性と満足度の向上を図るため、ペーパーレス・キャッシュレス手続きの普及拡大に努めております。
- ② 保障の加入にあたっては、お客様のご意向を的確に把握・確認したうえで、十分に保障内容をご理解・ご納得いただけるよう分かりやすい重要事項説明を実施しております。
- ③ ご高齢のお客様に対しては、より丁寧に分かりやすくご説明し、ご家族も含めて十分ご納得、ご満足いただけるよう、ご契約にはご家族の同席等を徹底するなど、きめ細やかな対応を行っております。
  - ・ 高齢者対応における親族関与割合は、令和5年度は97.3%となりました。
- ④ 各種手続きの実施にあたっては、お客さまに分かりやすいご説明を心がけるとともに、お客さまに寄り添い、最良の保障、共済仕組み・サービスによる安心と満足を提供しております。さらに、お客さまの利便性向上のため、「Webマイページ」や「JA共済アプリ」といったデジタルマーケティングの普及を進めております。
- ⑤ 共済の加入にあたり、共済掛金の他にお客さまに手数料等はお負担いたしません。

# I.取組状況

---

## 3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

・お客様の商品選定や情報提供にあたり、お客様の利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

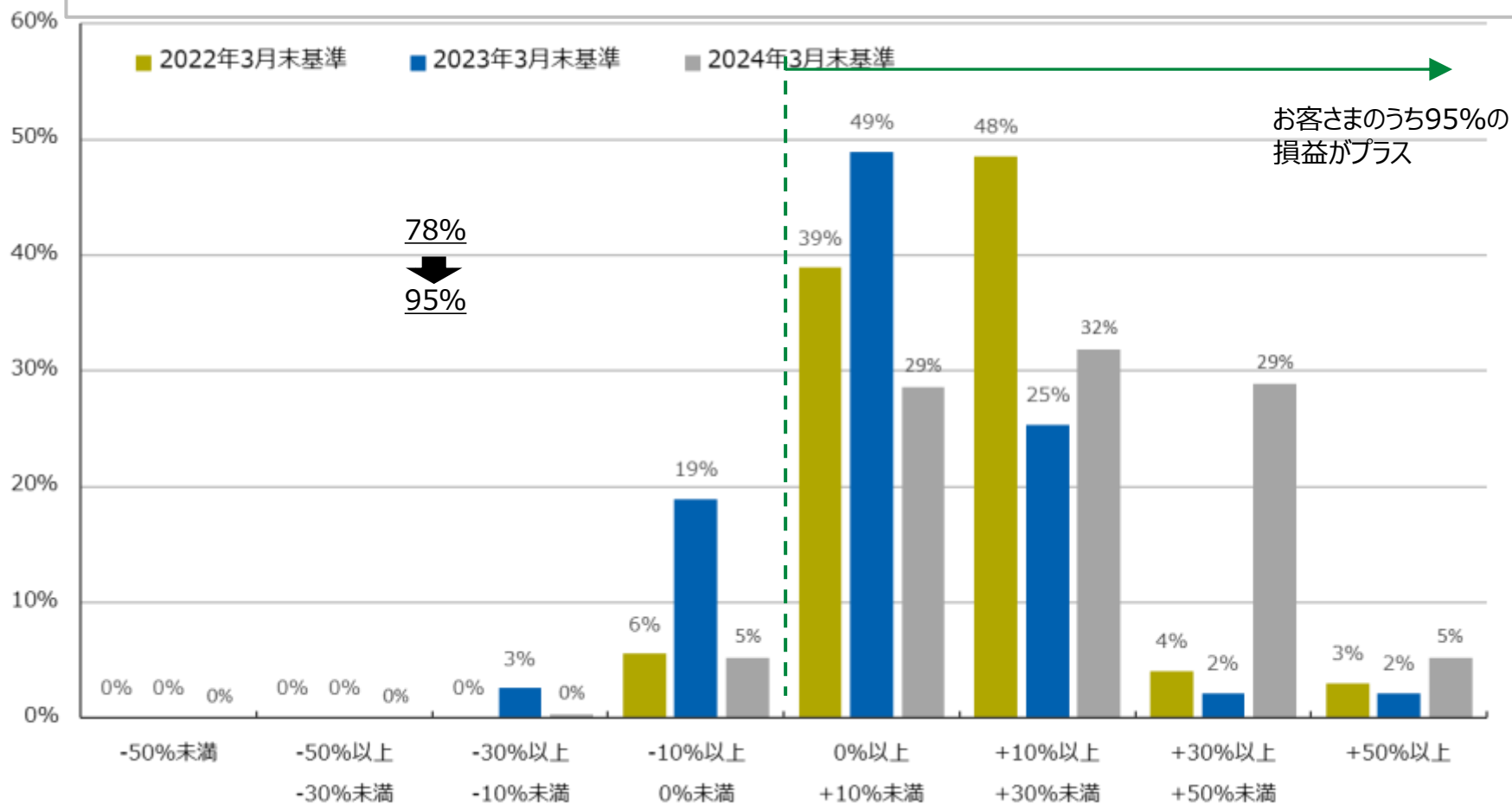
## 4 お客様本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5)原則7本文および(注)】

・高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客様本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得（FP技能3級・2級）を推進しております。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の95%のお客さまの損益がプラスとなりました。



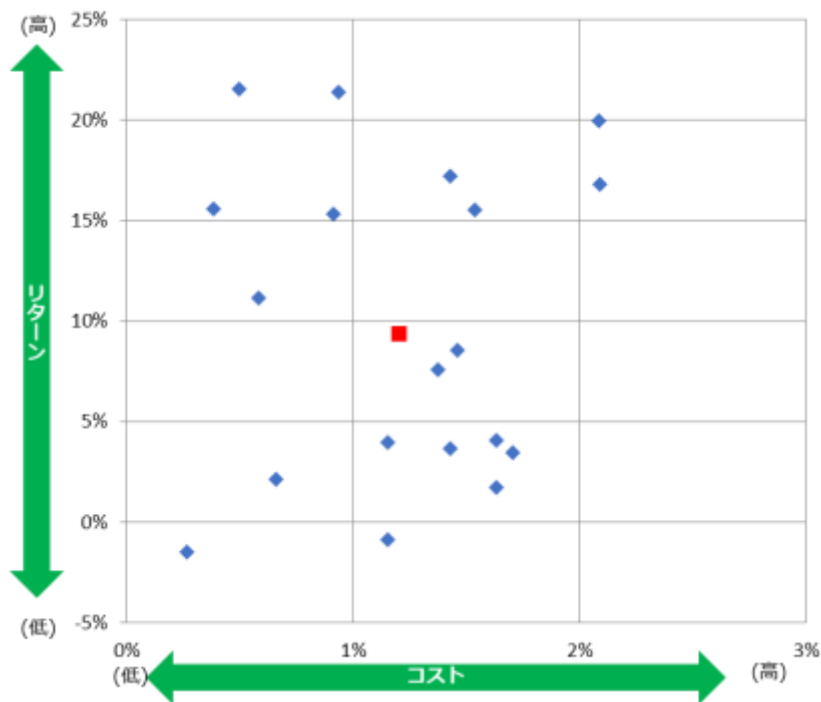


## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

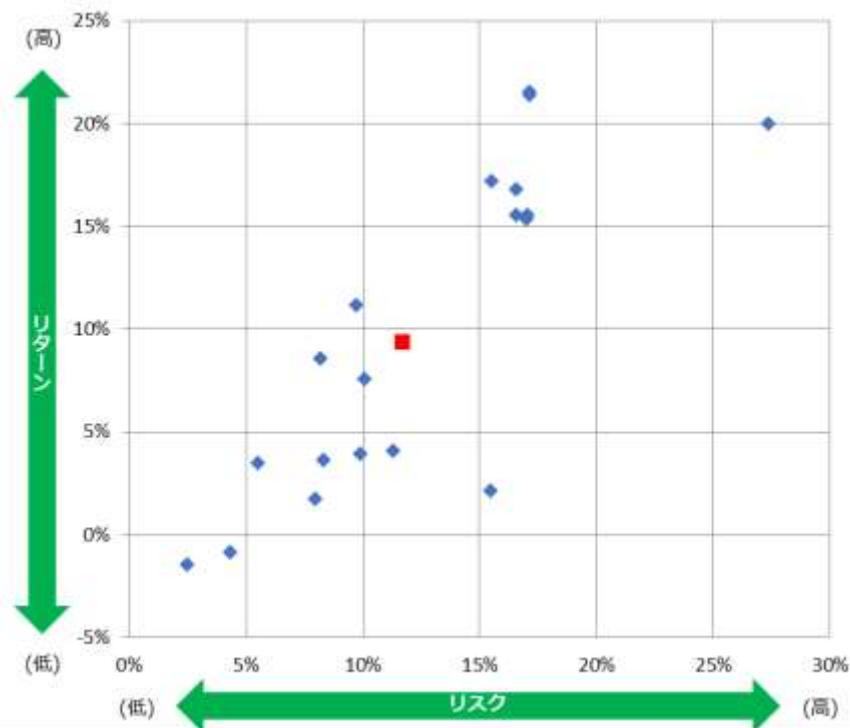
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.20%、平均リスク11.68%に対して、平均リターンは9.36%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



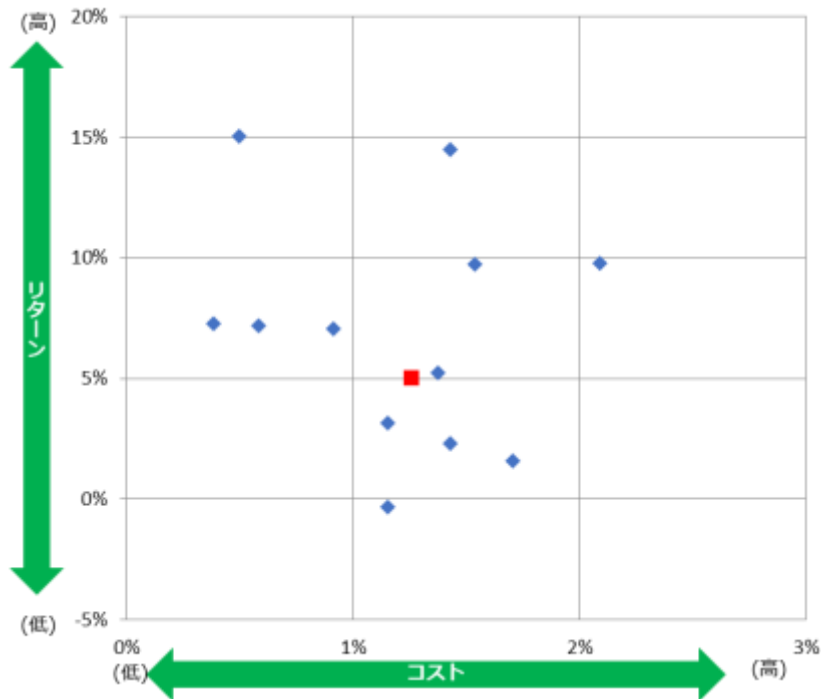
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

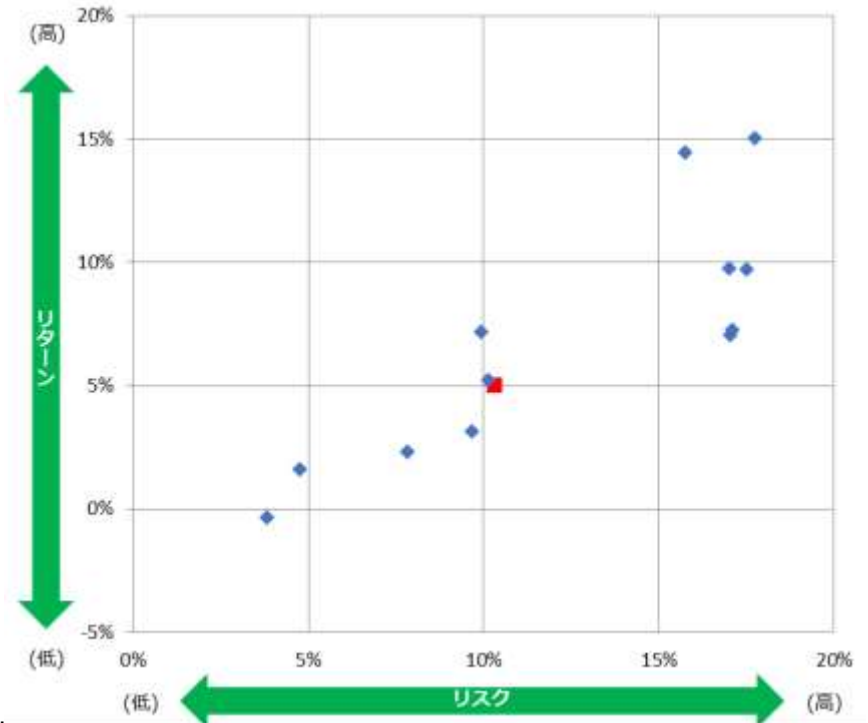
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.26%、平均リスク10.30%に対して、平均リターンは5.03%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



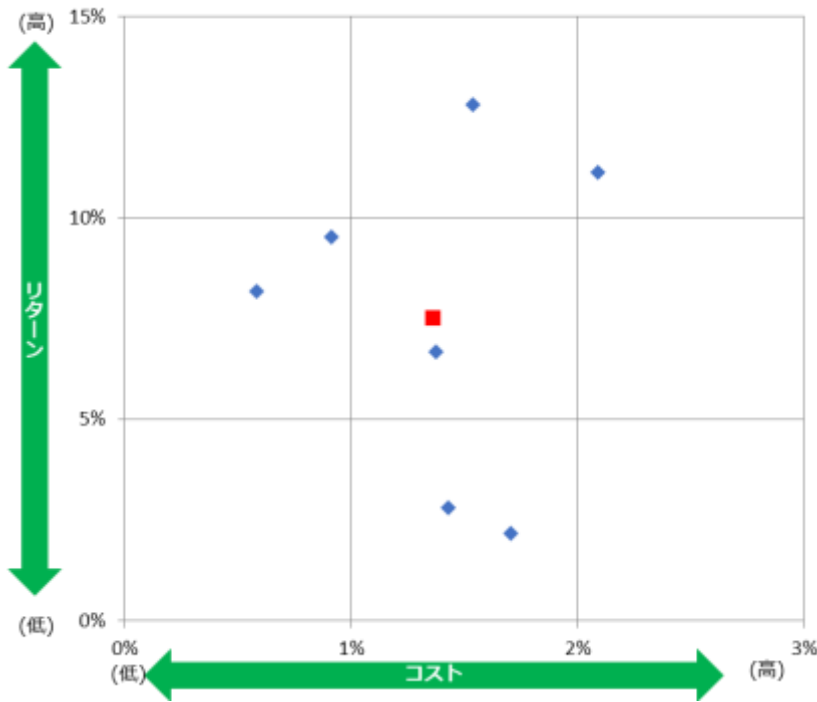
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

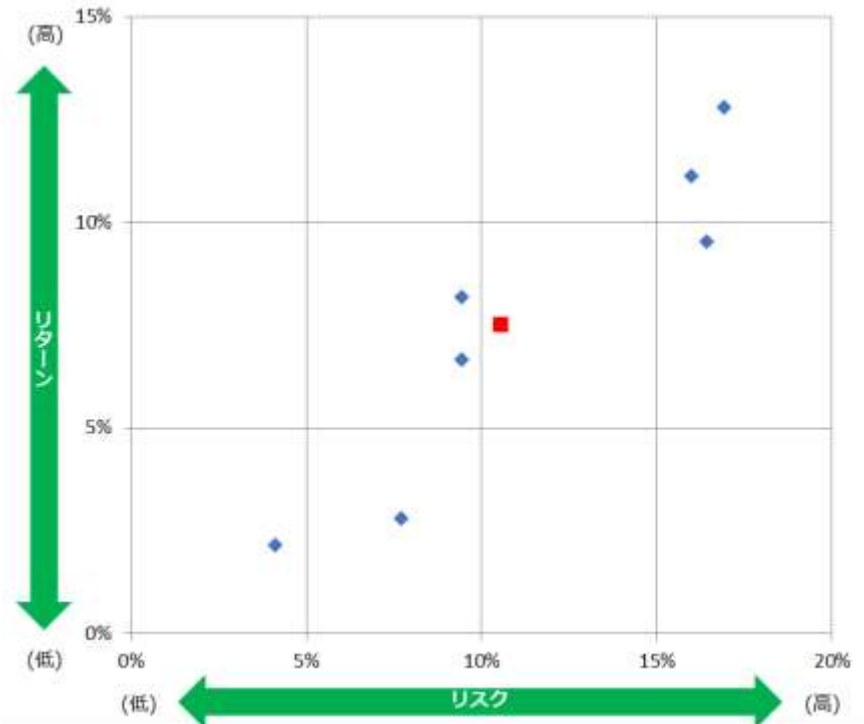
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.36%、平均リスク10.54%に対して、平均リターンは7.51%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

### 3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
2	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
3	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
4	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
6	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
7	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
8	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
9	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント(株)	3.47%	5.52%	1.71%
10	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
11	JREITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
12	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	16.82%	16.55%	2.09%
13	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
14	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
15	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
16	HSBC世界資産選抜 育てるJ-ス(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
17	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
18	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
19	HSBC世界資産選抜 収穫J-ス(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		9.36%	11.68%	1.20%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は19本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

### 3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
3	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
6	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
7	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
8	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	1.60%	4.75%	1.71%
9	つみたてN I S A米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
10	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.76%	16.99%	2.09%
11	つみたてN I S A日本株式 日経2 2 5	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
12	農中日経2 2 5オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.03%	10.30%	1.26%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は12本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

### 3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
2	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
4	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.80%	7.69%	1.43%
5	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	2.16%	4.12%	1.71%
6	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	11.13%	15.98%	2.09%
7	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		7.51%	10.54%	1.36%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は7本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。